

みやざき 県議会の動き

No.105
10
2025

令和7年10月1日発行
宮崎県議会広報紙／年6回偶数月発行



【国土交通省への要望】
廣瀬技監(右から2人目)への手交



【西日本高速道路株式会社への要望】
安達取締役常務執行役員(右)への手交

高速道路網の早期整備に向けた取組

県議会では、東九州自動車道及び九州中央自動車道の整備促進を図るため、県内の市町村、市町村議会、各種経済団体など約150団体に参画いただいて「高速自動車国道建設促進宮崎県期成同盟会」(会長は県議会議長)を組織し、半世紀以上にわたり国や関係機関への粘り強い要望活動に取り組んでいます。

本期成同盟会をはじめとした活動により、東九州自動車道については、唯一の未事業化区間であった「南郷く奈留」間が国道220号南郷奈留道路として整備が進められることになり、九州中央自動車道については、国道218号五ヶ瀬

高千穂道路及び国道218号高千穂雲海橋道路の整備が進められるなど、全線開通に向けて着実に前進しています。

7月18日、県議会議員や知事をはじめ、各市町村長や議長、経済団体の代表など約110名が出席し、本期成同盟会の総会を開催しました。総会では、道路関係予算の確保や東九州自動車道及び九州中央自動車道の早期整備、暫定2車線区間の早期4車線化や高速道路利用者の安全性・利便性向上などを国等に強く要望することを満場一致で決議しました。

8月5日、6日には、県議会議長及び商工建設常任委員会正副委員長が国土交通省、財務省、西日本高速道路株式会社等を訪問し、本県の状況や高速道路への思いを強く訴え、要望しました。

県議会では引き続き、県民の皆様とともに、県内の高速道路網の早期整備に向けて全力で取り組んでまいります。

常任委員会

常任委員会では、所管部局の施策について幅広く調査し、また、議案などを適切に審査するために、閉会中にも委員会の開催や県内外の現地調査を行っています。それぞれの委員会の最近の活動を紹介します。

総務政策常任委員会

総合政策及び行財政対策を所管しており、県の総合計画、県税、危機管理、地域の活性化等について審査しています。

7月委員会 宮崎カーフェリー(株)の経営状況について、経済活動の回復による需要の高まりや「物流の2024年問題」へ対応するためモーダルシフトが進んだことに伴い、貨物・旅客の輸送量は前年度より増加したとの報告を受けました。

また、7月に開所した宮崎県外国人材受入・定着支援センターについて、外国人材の雇用・労働に係る相談窓口を設置し、外国人材の受入れなどの相談に対応することで、外国人材の定着に向けた環境整備等を支援するとの説明を受け、質疑を行いました。

※総務政策常任委員会では、10月下旬に県外調査を実施予定です。

厚生常任委員会

福祉保健行政の推進及び県立病院事業を所管しており、福祉、保健衛生、医療等について審査しています。

7月委員会 宮崎市のカリタスの園竹の寮、カリタスの園乳児院つぼみの寮などを訪問し、児童養護施設等の取組及び里親制度について説明を受けました。また、県当局から、令和6年度の児童相談所における児童虐待相談対応件数について説明を受け、質疑を行いました。

県外調査 にしなりジャガピーパーク(大阪府)で学校跡地等を活用したプレーパーク事業、札幌医科大学附属病院で北海道の地域医療連携、札幌市役所で救急医療「見える化」システム、千歳市役所で子育て支援(ネウボラ)の取組について、現地調査を行いました。



札幌医科大学附属病院(北海道)

商工建設常任委員会

商工観光振興対策及び土木行政の推進を所管しており、商工業や観光の振興、企業の誘致、道路や河川の整備等について審査しています。

7月委員会 県当局から、サーファーが訪れる宮崎市の木崎浜にて、アクセス道路や駐車場を整備し、受入環境を整えることで、更なるサーフィンの誘客を図ることを目的とする木崎浜海岸サーフィン環境整備事業について説明を受けました。

また、津波発生時の避難場所となっているひなた宮崎県総合運動公園への避難経路について、実際に歩いて状況を確認するなどの現地調査を行いました。

※商工建設常任委員会では、10月下旬に県外調査を実施予定です



木崎浜避難経路(宮崎市)

環境農林水産常任委員会

環境対策及び農林水産業振興対策を所管しており、環境や農業、林業、水産業の振興等について審査しています。

7月委員会 リコージャパン(株)宮崎支社を訪問し、宮崎市初のZEB(消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを旨とした建物)認証取得オフィスの取組等について説明を受けました。

県外調査 井関農機(株)夢ある農業総合研究所(茨城県)で農業機械総合専門メーカーが取り組む先端営農技術、行方市役所で霞ヶ浦シラウオ×AIプロジェクト、Jリーフ(株)(千葉県)で人工光型自動化植物工場、佐倉市役所でSakura-NAROバイオ炭プロジェクトの取組などの現地調査を行いました。



井関農機(株)
夢ある農業総合研究所(茨城県)

文教警察企業常任委員会

教育及び警察行政の推進並びに公営企業の経営を所管しており、学校教育、警察、県が行う電気事業、工業用水道事業等について審査しています。

7月委員会 県当局から、薬物事犯の現状と乱用防止に向けた警察での取組や宮崎県育英資金の債権管理上必要な訴えの提起などの説明を受け、質疑を行いました。

県外調査 (一財)地域・教育魅力化プラットフォーム(島根県)で地域みらい留学事業等の取組、島根県警察本部で特殊詐欺対策等の取組、鳥取県企業局で水力発電PFI事業の取組などの現地調査を行いました。



一般財団法人地域・教育魅力化
プラットフォーム(島根県)

議会運営委員会

議会運営委員会では、議会をスムーズに運営するために、議題や議事日程などについて協議します。
議会運営委員会の県外調査について紹介します。

議会運営委員会では、7月8日～10日に、議会運営・議会活性化等の参考とするため、先進的な取組を行っている鳥取県議会と徳島県議会を訪問しました。

鳥取県議会では、議場で知事や部局長等に質問する高校生議会の取組や議長が選任したプロジェクトチームによる議会改革の検討状況等について、徳島県議会では、効率的な議会運営のための連絡調整ア

プリの活用や市議会・町村議会との3団体連携協定の取組等について調査を行い、両県議会において、実際に議場も見学しながら、成果や課題等について積極的に意見交換を行いました。



鳥取県議会



徳島県議会

特別委員会

特別委員会では、県政の重要課題のうち特定の課題について、その対策に向けた提言を行うため、年間を通じて調査を行っています。
それぞれの委員会の最近の活動等を紹介します。

南海トラフ対策特別委員会

7月委員会 県当局から、災害時における医療提供体制の確保や現地支援などについて、また、県立延岡病院の救命救急センター長で地域医療科部長などを兼務する金丸勝弘医師から、災害時における県北地区の課題と拠点病院の役割について説明を受け、質疑を行いました。

県内調査(県北方面) 日向市・門川町・延岡市・高鍋町の南海トラフ地震に係る各種計画や避難所の整備、細島港(日向市)の防波堤の整備や津波避難施設、県の災害支援物資拠点施設(高鍋町)における災害支援物資の備蓄・輸送について、現地調査を行いました。

県内調査(県南方面) 都城市の災害時の後方支援や防災道の駅「都城NiQLL」、串間市・日南市の南海トラフ地震に係る各種計画や避難所の整備、都井漁港(串間市)の耐震化、油津港(日南市)の防波堤の整備や津波避難施設、NPO法人宮崎県防災士ネットワークの自助・共助・協働による防災力向上の取組について、現地調査を行いました。



7月委員会



細島清正区避難所(日向市)



油津港(日南市)

外国人材確保・雇用対策特別委員会

7月委員会 アース建設コンサルタント(株)から、建設業における外国人材の受け入れと共生について、同社のベトナム現地での外国人材確保に係る活動事例を交えた説明を受け、質疑を行いました。

県内調査(県北方面) 学校法人宮崎総合学院宮崎情報ビジネス専門学校(宮崎市)における留学生への支援・日本語教員の養成のほか、旭建設(株)(日向市)・INOBECH協同組合(延岡市)・日本ホワイトファーム(株)(日向市)・(株)加藤えのき(宮崎市)における外国人材の受け入れに関する取組について、現地調査を行いました。

県内調査(県南方面) 国立大学法人宮崎大学における留学生への支援・多文化共生の取組や(一社)都城国際交流協会における多文化共生の取組、外浦漁業協同組合(日南市)における登録支援機関・監理団体としての取組のほか、農業生産法人有限会社四位農園(小林市)・豊栄グループ社会福祉法人豊の里(都城市)・医療法人社団高信会辰元病院(宮崎市)における外国人材の受け入れに関する取組について、現地調査を行いました。



7月委員会



INOBECH協同組合(延岡市)



豊栄グループ社会福祉法人豊の里(都城市)

9月定例会のご案内

宮崎県議会特別番組のお知らせ

●放送内容

代表質問、常任委員会の審査状況、議案の採決結果等

代表質問者 **山下 寿** 議員(宮崎県議会自由民主党)
日高 博之 議員(宮崎県議会自由民主党)
重松 幸次郎 議員(公明党宮崎県議団)
岩切 達哉 議員(県民連合立憲)

●放送局 **宮崎放送(MRT)**

●放送日時 **10月25日(土)午後4時～午後4時30分**
10月26日(日)午後2時～午後2時30分

「開かれた県議会」の取組の1つとして、テレビ広報を行っています。今定例会の放送は上記に加えて、これまでの特別委員会での調査活動や、決算特別委員会での審査結果などを放送する予定です。

また、過去1年間に放送した宮崎県議会特別番組を、動画配信サイトYouTube「宮崎県議会公式ちゃんねる」にて配信しています。

詳しくは

宮崎県議会



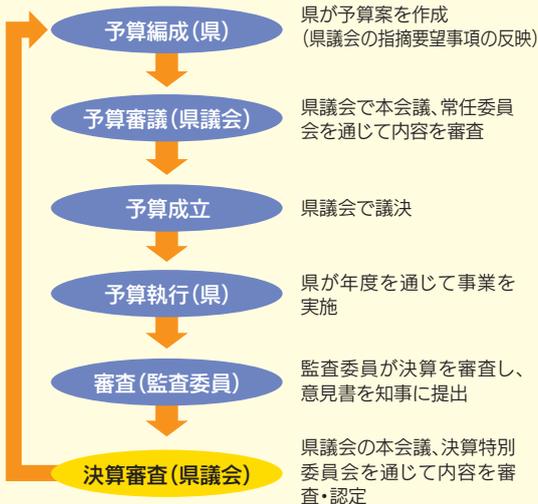
▲YouTube

9月定例会での決算審査について

決算(令和6年度)の審査日程

9月29日(月) 本会議、決算特別委員会、分科会
 9月30日(火)～1日(水) 分科会
 10月 6日(月) 決算特別委員会
 10月 8日(水) 本会議(9月定例会閉会日)

●予算・決算の流れ



県議会をもっと身近に感じてみませんか

■県議会本会議・委員会を傍聴することができます。

本会議の傍聴(県議会事務局 総務課 TEL.0985-26-7215)

本会議を傍聴するには、傍聴券が必要です。傍聴券は、本会議の当日午前9時30分から、県庁2号館入口の傍聴受付で先着60名に交付することとしています。なお、午前9時30分までに上限数を超えている場合は、抽選となります。また、傍聴控室でのモニター視聴も可能です。

委員会の傍聴(常任委員会:議事課 TEL.0985-26-7216 / 特別委員会:政策調査課 TEL.0985-26-7217)

委員長の許可を得ることで傍聴することができます。定員は各委員会とも10名です。委員会の当日午前9時30分から、議会棟2階正面玄関の議会受付でお申し込みください。

■県政に対する要望や意見を提出することができます。

請願に関するお問い合わせ(議事課 TEL:0985-26-7216)

県民の皆様の県政に対する要望や意見を請願として県議会に提出することができます(請願には、1人以上の紹介議員の署名または記名押印が必要です)。

採択された請願は、県の行政に取り入れられるよう知事に送付したり、国に対して意見書の提出を行います。



▲県議会HP



▲YouTube



▲facebook



▲X(旧Twitter)



▲議会中継

11月定例会は、11月21日(金)から12月10日(水)までの日程で開催される予定です。